1.

社会的責任論はプレスの自由に関する四理論の一つである。1946年、シーバートによって《自由と責任に関する》という報告書に「プレスの自由に関する四理論」が提出された。

2.

ステレオタイプはアメリカのジャーナリストであるウォルター・リップマンによって命名された用語である。ステレオタイプとは、多くの人に浸透している先入観、思い込み、レッテル、固定観念、偏見、差別などの類型化された観念を指す。日本語で表示したら、「判で押したように」、「紋切り型の」がほぼ同様の用語である。

ステレオタイプの特徴とは、多くの人が持つ観念には、先入観や周辺ルート思考を含み偏見や差別的な意識とも関係しているということである。近代において、大衆社会、マスコミの成立によって、政治、経済、社会の目的において、過剰に単純化された類型化されたイメージが広く一般の人にも流布するように、文字通り、紋切り型な観念を定着するようになった。現在では人種、国籍、肌の色、性別や血液型などのステレオタイプが存在している。例として、イタリア人はよくパスタやピザを食べるというステレオタイプがある。また、スポーツ選手は頭が悪いというステレオタイプもある。